

三菱居間用換気扇〈強制排気・自然給気タイプ〉 壁据付専用

形名 V-10X6

取扱説明書

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。
- お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

1.安全のために必ず守ること

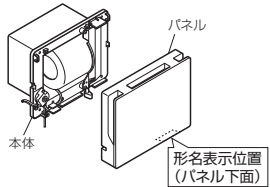
本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。



●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

| 警告 | 注意 |
|--|--|
| <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇(電気器具その他)のスイッチの投入をしない原因。 爆発・引火の原因。 | <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない落下によりけがの原因。 ●高温(40℃以上)になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない火災の原因。 |
| <p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体各部に直接水やお湯、かび取剤等をかけないショートや感電の原因。 | <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●塩害・温泉害の発生している場所では使用しない落下によるけがの原因。 |
| <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●改造や工具を必要とする分解はしない火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。 | <p>接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れないけがの原因。 |
| <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やけがの原因。 | <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの後の部品の据付けは確実に行う落下によりけがの原因。 ●お手入れの際は手袋を着用する着用しないとけがの原因。 ●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。 |
| <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する発煙・発火・けがの原因。 (異常・故障例) ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です。) ●こげ臭いにおいがする。 ●本体取付部に腐食・破損等がある。等 ※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。 ●交流100Vを使用する直流や交流200Vを使用すると感電の原因。 ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る感電やけがの原因。 ●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く火災の原因。 | <p>プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くショートによる発火や感電の原因。 |

2.各部のなまえ



3.使用前のお願い

- 換気扇設置場所中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(中性洗剤をご使用ください)シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうさんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因)
- 風圧式シャッターは、急激なドアの開閉や外風の強い時などには、シャッター閉じ音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

4.使用方法

運転は引きひもスイッチで運転開始と停止を行います。

お願い

- 引きひもはゆっくりとまっすぐ下に引いてください。斜めに引いたら急に力を加えますと、引きひもが取れたりスイッチが故障する原因になります。引きひもが取れた場合は、お買上げの販売店または工務店にお申しつけください。

給気ダンパーの使い方

通常の使用時は給気ダンパーツマミを「アケル」に回してご使用ください。冬期、冷気侵入が気になる場合は、給気ダンパーツマミを「シメル」の方向に回します。給気ダンパーが開まり冷気侵入を防止します。

ご注意

- 冬期結露によって本体から結露水が滴下することがあります。
- 外気の汚れがひどい場合、壁面に汚れが付着することがあります。



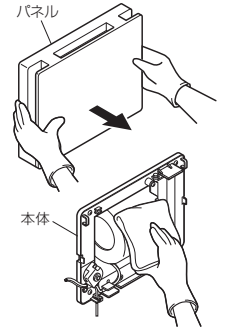
5.お手入れのしかた

パネル、本体にほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約3か月に1度を目安に清掃してください。

- 長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のため点検(「愛情点検」を参照ください)をお願いします。

パネルをはずします

パネルは、両側を持って手前に引っ張りますとはずれます。



汚れを取ります

- パネル、本体は中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふく。

お手入れ後の据付けと確認をします

1. パネルを確実に据付けます。
2. 電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認してください。
3. 給気ダンパーの開閉がスムーズにできるか確認してください。

お願い

- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- モーターなどの電気部品は直接水にぬらさないでください。(絶縁不良、感電の原因)

6.修理を依頼する前に

- 次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店または、工務店にお申しつけください。

| こんなとき | 原因 | 点検・処置 |
|-------------------|-------------------------|------------|
| スイッチを入れても羽根が回転しない | 分電盤のブレーカーが切れていませんか | 「入」にします |
| 運転中に異常音や振動がする | 本体・グリルが確実に据付けられていますか | 据付け直します |
| | 羽根・グリルにほこり・異物が付着していませんか | 清掃します |
| シャッターがばたつく | 外風の影響にて発生する可能性があります | 無風状態で確認します |

●モーターの軸受は回転がなじんで時間が経つにつれ、音が変わることがありますが異常ではありません。

7.アフターサービス

- この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この居間用換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるときは

ご使用を中止し、分電盤のブレーカーを切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●修理料金は

- 技術料+部品代(出張料)などで構成されています。
- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術者を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 三菱居間用換気扇
2. 形名 V-10X6
3. お買上げ日 ○年 ○月 ○日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

8.仕様

■排気特性

電圧100V

| 形名 | 消費電力(W) | | 風量(m³/h) | | 騒音(dB) | | 質量(kg) |
|--------|---------|------|----------|------|--------|------|--------|
| | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | |
| V-10X6 | 10 | 11.8 | 77 | 80 | 35 | 36 | 1.4 |

※特性はJIS C 9603に基づく

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。
(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件(右表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて上記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2

| 環境条件 | 電圧 | 周波数 | 湿度 | 設置条件 | 標準使用期間 |
|------|----------|--------------------|-----|------|----------------|
| | 単相100V | 50Hzおよび60Hz | 20℃ | 標準設置 | JIS C 9603から引用 |
| | | | 65% | 標準設置 | |
| 負荷条件 | 定格負荷 | | | | 「仕様」による |
| 想定時間 | 1年間の使用時間 | 換気時間 ^{注)} | | | |
| | | 台所 2410時間/年 | | | |
| | | 居室 2193時間/年 | | | |
| | | トイレ 2614時間/年 | | | |
| | | 浴室 1671時間/年 | | | |

注) 24時間換気の場合は、8760時間/年とする。

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を!



ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損等がある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

| お客様メモ | 形名 | V-10X6 |
|------------------|-------------|--------|
| お買上げ年月日 | 年 月 日 | |
| お買上げ店名(住所)(電話番号) | () () () | |

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

据付説明書

販売店・工事店様用

据付けを始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

- 電気工事は電気工事士の方が実施してください。
- 本製品は居間用です。それ以外の用途には使用しないでください。
- 直接屋外に排気する場合は、雨水浸入防止のためシステム部材（ウェザーカバーなど）を据付けてください。

1.安全のために必ず守ること ⇒梱包箱を確認ください

ご使用にあたってのお願い

- 高温（40℃以上）になるところに据付けしないでください。
（製品の変質やモーター焼損の原因となります）
- 塩害・温泉害の発生している場所には据付けしないでください。
（故障の原因となります）
- 外気取入口は、燃焼ガスなどの排気口より離れた位置に設けてください。
（室内が酸欠状態になる原因となります）

2.各部のなまえと外形寸法図

- 各部のなまえ ⇒ 裏面の取扱説明書の「2.各部のなまえ」をご確認してください。
- 外形寸法図 ⇒ 梱包箱をご確認ください

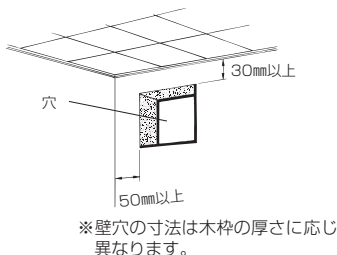
3.据付け前の準備

壁穴について（壁据付専用）

1. 木枠を据付ける壁穴をあける

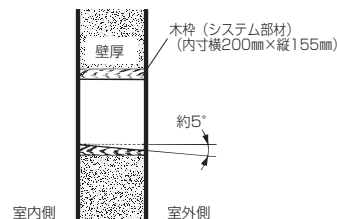
壁穴は天井や左右の壁から右図のように離してあげてください。グリルの据付けができません。

- 必ず床面より1800mm以上のメンテナンス可能な位置に据付けてください。
- ウェザーカバーによっては据付位置に制約を受ける場合があるため、ウェザーカバー同梱の据付説明書の指示に従い、壁穴をあけてください。



2. 板厚15mm以上の板で木枠を作る

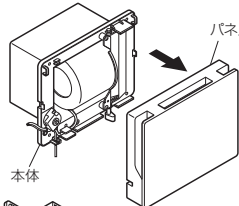
- 木枠の内寸は横200mm×縦155mmにしてください。
- 雨水の浸入を防ぐために、木枠の下部（室外側）に約5°の傾斜をつけてください。
（システム部材の木枠W-121を利用されると便利です）



※システム部材の専用ウェザーカバーを利用されますと、雨水の浸入を効果的に防ぐことができます。

4.本体の据付け

1. 本体からパネルをはずす

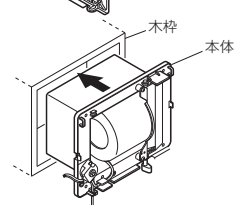


2. 風圧式シャッターを固定しているテープをはがす

※シャッターはテープで仮固定してあります。必ずテープをはがしてください。



3. 本体を木枠に差し込む



4. 結線をする

警告

- 交流100Vを使用する直流や交流100V以外を使用すると感電の原因。

注意

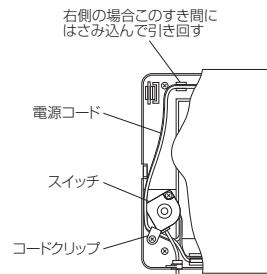
- 電気工事は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令（及び同解説）」及び「内線規程」に従って安全・確実に行う。接続不良や誤った電気工事は、火災・感電の原因。
- 電気工事は電気工事店に依頼する感電の原因。

■電源電線の接続・電気工事などは必ず専門の工事店へご相談ください。

- 市販のスイッチを使用される場合は適切なスイッチを選定して結線してください。
- 内線規程に基づくコンセントを屋内の換気扇近くに設置する。

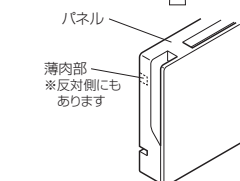
コンセントが本体上部の左右にある場合

(1) 電源コードはスイッチ左横側を通し、上に引き回す



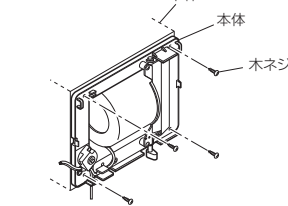
(2) パネルの上部薄肉部をカッターナイフなどで切り取り、端面でコードが傷つかないように処理する

- コードの余りは本体外部にて調節してください。



5. 付属の木ネジ4本で本体を木枠に固定する

- 木ネジが木枠から、はみ出さないように据付けてください。

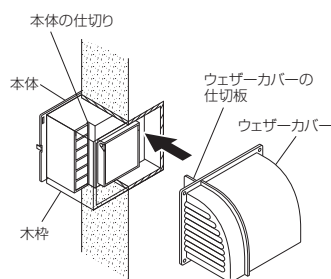


6. システム部材のウェザーカバーを据付ける

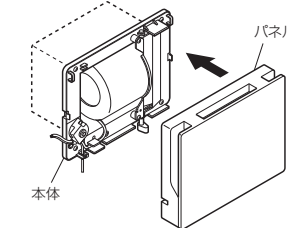
- ウェザーカバー同梱の据付説明書の指示に従い、ウェザーカバーを据付けてください。

お願い

- 専用ウェザーカバーP-12CVPと組み合わせる場合は、本体背面の仕切りにウェザーカバーの仕切板を入れてください。



7. パネルを本体に据付ける



5.据付後の確認

本体とグリルが確実に据付けられているか確認する。

6.試運転

お客様立ち会いで試運転を行ってください。

- 製品が運転・停止し、シャッターが開閉するかを確認してください。また、異常な音・振動などがなければ確認してください。

7.お客様への説明

裏面の取扱説明書に従って、正しい使い方をお客様または発注者（オーナー、ゼネコン）や管理者へ説明してください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まずお買い上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買い上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品などは）、各窓口へお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問い合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報、本目的ならびに製品改良・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問い合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
4. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合、
②法令等の定める規定に基づく場合、
③個人情報に関するお問い合わせは、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法 受付時間365日24時間

●三菱電機換気送風機技術相談センター
フリーダイヤル
0120-726-471 (無料)
携帯電話・PHS対応
三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)
〒508-9566 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応 平日（土・日・祝及び弊社休日以外）
9:00~12:00 13:00~19:00
■上記時間帯以外のご相談（受付のみ）
●三菱電機お客さま相談センター
フリーダイヤル ☎ **0120-139-365** (無料)
三菱電機株式会社 365日

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼 受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター
フリーダイヤル
0120-56-8634 (無料)
<http://www.melsc.co.jp>
携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-01-8634 (有料)
フリーダイヤル ☎ **FAX 0570-03-8634** (有料)

空メールの送先より：**fc8634@melsc.jp**
または2次元コードからアクセス。
URLをメール送信します。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようおかけください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

S18A-KANKI